



2026年8月13日

各位

会社名 株式会社アンビションDXホールディングス

代表者名 代表取締役社長 清水 剛
(コード：3300 東証グロース)

問合せ先 執行役員兼経営管理部部長 尾関 文宣
電話番号 03-6632-3700

2026年6月期通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025年8月14日に公表いたしました2026年6月期通期連結業績予想について、実績値が前回予想を下回りましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想と実績値の差異に関して

2026年6月期通期連結業績予想と実績値の差異（2025年7月1日～2026年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	64,144	4,800	4,143	2,776	389.95
今回実績値（B）	54,131	4,124	3,508	2,312	323.98
増減額（B－A）	△10,013	△676	△635	△464	
増減率（％）	△15.6	△14.1	△15.3	△16.7	
（ご参考）前期実績 （2025年6月期）	52,372	3,946	3,524	2,350	335.91

2. 通期連結業績予想と実績値の差異理由

売上高につきましては、売買DXインベスト事業において販売用不動産の売却時期が計画対比で後ろ倒しとなったことが主な要因であります。当該物件は当連結会計年度末において販売用不動産として保有しており、翌連結会計年度において売却を進めてまいります。

また、その他事業に含まれるライフライン事業において、販路拡大に向けた先行投資がかさんだことにより、営業損失を計上いたしました。

営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記の売上高の減少等に伴い、いずれも前回発表予想を下回りました。

一方、主力の賃貸DXプロパティマネジメント事業におきましては、管理戸数の増加及び高入居率の維持によりストック収益が拡大し、当連結会計年度のセグメント売上高は23,656百万円（前連結会計年度比9.3%増）、セグメント利益は3,169百万円（同31.4%増）となりました。この結果、当連結会計年度の連結売上高及び営業利益は、前回発表予想を下回ったものの、前連結会計年度をそれぞれ3.4%、4.5%上回っております。

3. 配当予想について

当社は、株主の皆様への継続的な安定配当の実施と、競争力及び財務体質の強化に不可欠な内部留保の確保を勘案の上、業績及び経営環境に応じた利益還元を行うことを基本方針としており、2026年6月期の配当につきましては1株当たり110.00円と6期連続の増配を予定しており、配当予想の変更はございません。

(注) 本業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想と異なる結果となる可能性があります。

以上